



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月26日

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社  
 コード番号 8096 URL <http://www.kel.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 酒井 峰夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岡崎 恭弘  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日 配当支払開始予定日 平成29年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5250-6823

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	29,400	3.6	4,210	11.0	4,247	11.2	2,812	3.3
29年3月期第2四半期	30,510	0.3	3,793	25.1	3,817	23.2	2,909	43.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,836百万円 (4.4%) 29年3月期第2四半期 2,966百万円 (43.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	98.36	
29年3月期第2四半期	101.73	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	59,478	43,405	72.9
29年3月期	61,193	41,999	68.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 43,352百万円 29年3月期 41,946百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		40.00		50.00	90.00
30年3月期		45.00			
30年3月期(予想)				50.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	1.3	8,650	2.9	8,700	2.5	5,700	8.3	199.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	28,633,952 株	29年3月期	28,633,952 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	35,854 株	29年3月期	35,833 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	28,598,106 株	29年3月期2Q	28,598,524 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、政府による各種経済政策および日銀による金融緩和を背景に企業収益および雇用情勢が改善しており、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

国内IT業界におきましては、一部でIT投資に対する慎重な姿勢はありつつも、ビジネスにおける優位性や競争力確保に必要な戦略的IT投資を中心に、概ね良好な事業環境が継続しました。

このような環境の中、当社グループは引き続き、培ってきた技術力をベースとしたインフラ構築ビジネスに加え、ビジネスの基盤である「仮想化」「セキュリティ」などのソリューションビジネスに注力し、事業を強化してまいりました。

具体的には、昨今の「働き方改革」に伴うICT活用として、当社グループで豊富な実績を有する仮想デスクトップ(VDI)環境の構築を、幅広い業種・業態の顧客に対して積極的に展開しました。

また、本年8月には、情報セキュリティ分野におけるコンサルティングおよびソリューションビジネスの拡大を目的として、グローバルセキュリティエキスパート株式会社との資本業務提携を行うなど、成長市場への投資を推進してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、294億円となり、価格競争等の影響などにより前年同期比11億9百万円(前年同期比3.6%減)の減収となりましたが、営業利益は、42億1千万円となり、前年同期比4億1千6百万円(前年同期比11.0%増)の増益、経常利益は、42億4千7百万円となり、前年同期比4億2千9百万円(前年同期比11.2%増)の増益となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、28億1千2百万円となり、前期に固定資産売却益5億1千7百万円の計上があったことから、前年同期比9千6百万円(前年同期比3.3%減)の減益となりました。

#### セグメントの状況

##### (システム事業)

システム事業の売上高は、199億3千万円となり、価格競争等の影響などにより、前年同期比4億3千4百万円(前年同期比2.1%減)の減収となりましたが、製造業やサービス業向けのサーバー関連事業が堅調に推移したことにより、営業利益は23億7千7百万円となり、前年同期比1億6千9百万円(前年同期比6.7%減)の減益に留まりました。

##### (サービス・サポート事業)

サービス・サポート事業の売上高は、94億7千万円となり、子会社の売却による影響などにより、前年同期比6億7千5百万円(前年同期比6.7%減)の減収となりましたが、日本オフィス・システム株式会社の好調な業績が寄与したことから、営業利益は18億1千6百万円となり、前年同期比5億8千6百万円(前年同期比47.7%増)の増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、550億9千7百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が23億1百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.2%減少し、43億8千万円となりました。これは、その他の無形固定資産が2千9百万円減少したことなどによります。

### (負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて18.4%減少し、133億6千9百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が17億1千3百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、27億2百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が8千4百万円減少したことなどによります。

### (純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて3.3%増加し、434億5百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益28億1千2百万円の計上および配当金14億2千9百万円の支払いにより、利益剰余金が13億8千2百万円増加したことなどによります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の68.5%から72.9%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、依然として国内経済の先行きは不透明ではあるものの、現在の商談状況を踏まえ、平成29年4月28日に公表した業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,206,515	36,006,898
受取手形及び売掛金	15,243,417	12,941,609
たな卸資産	2,059,741	1,725,995
繰延税金資産	1,016,313	807,059
その他	3,281,683	3,617,604
貸倒引当金	△1,759	△1,322
流動資産合計	56,805,913	55,097,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	400,337	461,866
その他(純額)	952,667	963,727
有形固定資産合計	1,353,004	1,425,594
無形固定資産		
のれん	39,860	19,930
その他	345,173	315,524
無形固定資産合計	385,034	335,454
投資その他の資産		
投資有価証券	932,425	932,120
長期貸付金	1,198	1,056
繰延税金資産	777,050	749,658
その他	975,065	970,702
貸倒引当金	△36,568	△34,054
投資その他の資産合計	2,649,171	2,619,483
固定資産合計	4,387,210	4,380,531
資産合計	61,193,124	59,478,376

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,651,690	5,938,135
リース債務	14,691	14,022
未払法人税等	1,721,064	1,124,665
前受収益	2,840,648	3,072,769
賞与引当金	1,147,421	1,049,075
役員賞与引当金	132,656	93,843
その他	2,884,132	2,077,368
流動負債合計	16,392,306	13,369,879
固定負債		
リース債務	9,772	3,119
役員退職慰労引当金	10,470	9,820
退職給付に係る負債	2,399,474	2,314,850
資産除去債務	259,973	258,945
その他	122,083	116,195
固定負債合計	2,801,774	2,702,931
負債合計	19,194,080	16,072,811
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	7,112,350	7,112,350
利益剰余金	25,670,743	27,053,692
自己株式	△29,658	△29,721
株主資本合計	41,784,692	43,167,579
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,772	253,294
繰延ヘッジ損益	290	763
為替換算調整勘定	80,565	79,787
退職給付に係る調整累計額	△170,839	△148,504
その他の包括利益累計額合計	161,789	185,341
非支配株主持分	52,562	52,644
純資産合計	41,999,044	43,405,564
負債純資産合計	61,193,124	59,478,376

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	30,510,360	29,400,725
売上原価	21,589,577	20,669,608
売上総利益	8,920,782	8,731,117
販売費及び一般管理費	5,126,811	4,520,587
営業利益	3,793,970	4,210,529
営業外収益		
受取利息	4,552	4,300
受取配当金	16,751	20,182
雑収入	13,287	18,172
営業外収益合計	34,591	42,655
営業外費用		
支払利息	854	251
持分法による投資損失	8,268	4,037
雑支出	1,448	1,442
営業外費用合計	10,571	5,731
経常利益	3,817,990	4,247,453
特別利益		
固定資産売却益	517,766	—
投資有価証券売却益	—	16,567
特別利益合計	517,766	16,567
特別損失		
固定資産除却損	280	5,956
ゴルフ会員権評価損	13,785	—
特別損失合計	14,066	5,956
税金等調整前四半期純利益	4,321,690	4,258,064
法人税、住民税及び事業税	1,467,865	1,220,734
法人税等調整額	△71,282	226,274
法人税等合計	1,396,582	1,447,009
四半期純利益	2,925,108	2,811,055
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	15,729	△1,799
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,909,378	2,812,855



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	2,925,108	2,811,055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,135	1,522
繰延ヘッジ損益	2,268	472
為替換算調整勘定	△40,635	1,104
退職給付に係る調整額	64,983	22,334
その他の包括利益合計	41,751	25,433
四半期包括利益	2,966,860	2,836,489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,955,567	2,836,407
非支配株主に係る四半期包括利益	11,292	82

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,321,690	4,258,064
減価償却費	173,518	202,483
のれん償却額	19,930	19,930
賞与引当金の増減額(△は減少)	104,088	△98,345
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△30,761	△84,701
受取利息及び受取配当金	△21,303	△24,482
支払利息	854	251
固定資産売却益	△517,766	—
固定資産除却損	280	5,956
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△16,567
売上債権の増減額(△は増加)	1,043,441	2,305,516
たな卸資産の増減額(△は増加)	△168,884	332,868
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△324,090	△338,277
仕入債務の増減額(△は減少)	△418,671	△1,713,709
その他の流動負債の増減額(△は減少)	542,032	△117,809
その他	△20,537	△6,571
小計	4,703,822	4,724,606
利息及び配当金の受取額	24,296	24,535
利息の支払額	△854	△251
事業構造改善費用の支払額	—	△498,340
法人税等の支払額	△1,301,619	△1,774,066
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,425,645	2,476,483
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△58	△38,953
投資有価証券の売却による収入	3,000	54,895
有形及び無形固定資産の取得による支出	△321,543	△260,734
有形及び無形固定資産の売却による収入	2,088,857	484
差入保証金の差入による支出	△13,549	△3,567
差入保証金の回収による収入	26,224	6,030
資産除去債務の履行による支出	△6,400	—
貸付けによる支出	△214,671	△474,300
貸付金の回収による収入	214,860	477,355
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△839	△839
その他	△272	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,775,607	△239,640
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△2,166	—
配当金の支払額	△1,143,941	△1,429,905
その他	△9,063	△7,385
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,155,170	△1,437,291
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37,657	830
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,008,425	800,382
現金及び現金同等物の期首残高	29,876,227	35,206,515
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,884,652	36,006,898

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	20,365,046	10,145,313	30,510,360
セグメント間の内部売上高 又は振替高	106,103	36,134	142,238
計	20,471,150	10,181,448	30,652,598
セグメント利益	2,546,898	1,229,786	3,776,684

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	3,776,684
セグメント間取引消去	17,285
四半期連結損益計算書の営業利益	3,793,970

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	19,930,475	9,470,250	29,400,725
セグメント間の内部売上高 又は振替高	256,112	80,509	336,622
計	20,186,588	9,550,759	29,737,348
セグメント利益	2,377,107	1,816,125	4,193,233

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び  
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	4,193,233
セグメント間取引消去	17,296
四半期連結損益計算書の営業利益	4,210,529

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。



# 平成30年3月期 第2四半期 連結決算ハイライト (日本基準)

売上高は前期比ほぼ横ばいなるも、営業利益、経常利益は増益。 ( %表示は対前年同四半期増減率)		
売上高	29,400 百万円	3.6 %
営業利益	4,210 百万円	11.0%
経常利益	4,247 百万円	11.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益※	2,812 百万円	△3.3%
( 前期に固定資産売却益517百万円の計上があったことによる減益)		

	損益の状況				主な増減要因	
	30年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	前年同期比	増減率(%)	30年3月期 業績予想	進捗率(%)
(単位:百万円)						
売上高	29,400	30,510	1,109	3.6	65,000	45.2
売上総利益	8,731	8,920	189	2.1	-	-
販売費及び一般管理費	4,520	5,126	606	11.8	-	-
営業利益	4,210	3,793	416	11.0	8,650	48.7
営業外収益	42	34	8	23.3	-	-
営業外費用	5	10	4	45.8	-	-
経常利益	4,247	3,817	429	11.2	8,700	48.8
特別利益	16	517	501	96.8	-	-
特別損失	5	14	8	57.7	-	-
税金等調整前四半期純利益	4,258	4,321	63	1.5	-	-
法人税等	1,447	1,396	50	3.6	-	-
四半期純利益	2,811	2,925	114	3.9	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,812	2,909	96	3.3	5,700	49.3

1株当たり四半期純利益 (円)	98.36	101.73	3.37	3.3
-----------------	-------	--------	------	-----

	売上高			セグメント利益		
	30年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	前年同期比	30年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	前年同期比
(単位:百万円)						
システム事業	19,930	20,365	434	2,377	2,546	169
サービス・サポート事業	9,470	10,145	675	1,816	1,229	586
計	29,400	30,510	1,109	4,193	3,776	416
その他(含む調整額)	336	142	194	17	17	0
合計	29,737	30,652	915	4,210	3,793	416

**システム事業**  
製造業やサービス業向けのサーバー関連事業が堅調に推移したことにより、前年同期比1億6千9百万円(前年同期比6.7%減)の減益に留まる。

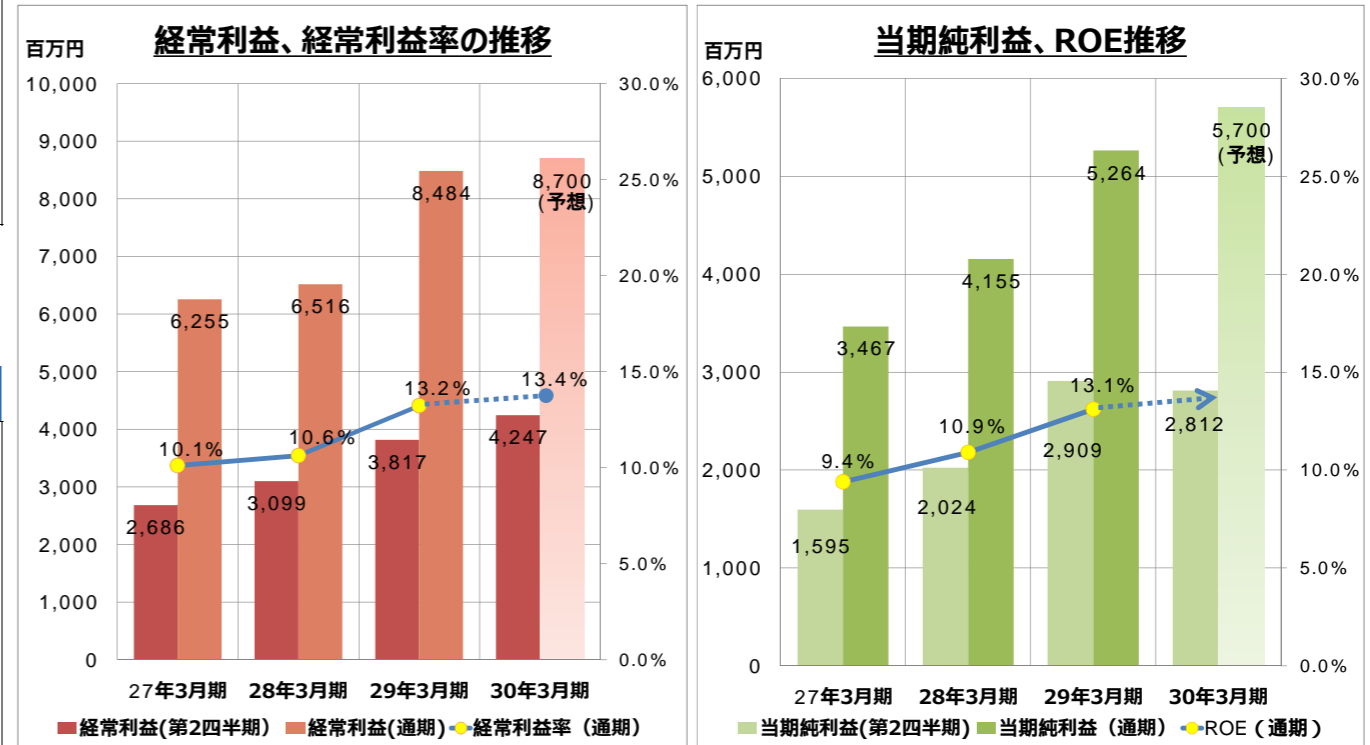
**サービス・サポート事業**  
日本オフィス・システム株式会社の好調な業績が寄与したことから、前年同期比5億8千6百万円(前年同期比47.7%増)の増益。

	総資産及び純資産の状況				主な増減要因
	30年3月期 第2四半期	29年3月期	前期末比	増減率(%)	
(単位:百万円)					
総資産	59,478	61,193	1,714	2.8	総資産 流動資産は、受取手形及び売掛金が23億1百万円減少したことなどにより、前期末比17億8百万円(前期末比3.0%減)の減少。固定資産は、その他の無形固定資産が2千9百万円減少したことなどにより、前期末比6百万円(前期末比0.2%減)の減少。
流動資産	55,097	56,805	1,708	3.0	
固定資産	4,380	4,387	6	0.2	純資産 親会社株主に帰属する四半期純利益28億1千2百万円の計上による増加と、期末配当金14億2千9百万円の支払による減少があり、当第2四半期では、前期末比14億6百万円(前期末比3.3%増)の増加。 なお、自己資本比率は72.9%となり、前期末比4.4ptの改善。
純資産	43,405	41,999	1,406	3.3	
自己資本 (注1)	43,352	41,946	1,406	3.4	
自己資本比率(注2)	72.9%	68.5%	4.4pt改善	-	

(注1)自己資本=純資産の「株主資本合計」+「その他の包括利益累計額合計」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産

	キャッシュ・フローの状況		主な増減要因	配当の状況		
	30年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期		30年3月期	29年3月期	
(単位:百万円)						
営業活動によるCF	2,476	3,425	営業活動によるCF 事業構造改善費用4億9千8百万円の支払等により、前年同期比9億4千9百万円の減少。	45円( )	40円	
投資活動によるCF	239	1,775		期末配当	50円(予想)	50円
フリーキャッシュ・フロー	2,236	5,201	投資活動によるCF 前期に固定資産の売却による収入が20億8千8百万円あったことから、前年同期比20億1千5百万円の減少。	年間配当	95円(予想)	90円
財務活動によるCF	1,437	1,155		自己資本(百万円)	-	41,946
現金及び現金同等物の増減額	800	4,008		配当性向(%)	47.7(予想)	48.9

当第2四半期の業績が、利益面で公表値を上回る結果となったため、1株当たり45円とすることにいたしました。



\*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。